

第4次高齢者保健福祉計画について問う



箕浦克巳 議員

【議員】介護保険料算定にあたり、事業規模で約400億円の介護従事者処遇改善臨時特例交付金はどのように反映されたか。

【福祉部長】交付金1640万円を受け、介護従事者処遇改善臨時特例基金を設けた。3カ年均等に取崩し、引き下げ影響額は51円。保険料基準額を月額3808円とした。

【議員】介護給付における住宅改修費の受領委任払いの実施はいつか。

【福祉部長】福祉用具と同時に年内に実施したい。

【議員】住宅改修・福祉用具購入の支給実績の件数、金額はいくらか。

【福祉部長】20年度の支給実績は、住宅改修は99件、金額783万9千円。福祉用具購入は、件数97件、金額230万9千円。

【議員】地域における包括支援の目指す姿は。

【福祉部長】高齢者が住み慣れた地域で尊厳を持って安全に生活ができる

町をめざすこと。地域住民同士の支えあいを大切にする福祉コミュニティの形成をはかりたい。

太陽光発電システム

【議員】町の低炭素社会構築の取り組みはどうか。

【生活部長】東郷町環境基本計画、「地球温暖化防止対策の推進」において、東郷版ISO取得300世帯を、また公共施設における自然エネルギー利用施設数10カ所をめざし、二酸化炭素排出の抑制に取り組んでいる。

【議員】住宅用太陽光発電導入対策費補助金の制度の内容は。

【生活部長】住宅用太陽光発電システムの価格低下を促し、住宅分野での太陽光発電の大量導入をはかる。

【議員】県内では大半の自治体が普及策を持つが本町もやるべきでは。

【生活部長】国の動向に注視し研究していきたい。

近隣市町の住民間交流の推進を



菱川和英 議員

【議員】近隣市町と巡回バス等について、話をしたことはあるか。

【町長】中部運輸局の公共交通活性化プログラムで、日進市を中心に、東郷町・長久手町の南北交通バス路線の方策検討会が行われる。

【議員】住民間交流を推進する考えはあるか。

【町長】住民間交流は推進していきたい。

【議員】近隣市町の行事等の情報が入らないとの話もあるが。

【町長】広報でお互いの行事を紹介することは、有効な方法であり、ぜひ取り組みたい。

火葬場は広域対応で

【議員】火葬場の今後の見通しについて、どう考えているか。

【生活部長】名古屋市長から、本町にも早急に火葬場の整備を検討してほしいと依頼が来ている。当面は今のまま対応す

る。

【議員】今後の需要増に向けて、早急に対策を考えなければならぬと思うが。

【町長】町単独では受けきれない。広域で対応を考える。

愛知警察署の今後

【議員】愛知警察署について町の考えはどうか。

【町長】東郷町にあることは、安全・安心に大きなメリットがある。

【議員】他市で誘致の動きがあるとのことだが、町として対策はあるか。

【町長】蚊ヶ谷の町有地8000㎡を移転地として考えている。

【議員】愛知警察署の管轄の中心にない分、東郷町は不利ではないか。

【町長】国道139号線バイパス、三好インターに近い交通要所になると考えている。